

# 留学体験レポート

国際学部 国際文化学科 2年 小柳俊貴

## 1、はじめに

英語のスキルのさらなる向上と他国の文化を身をもって体験することを目的に、アメリカのミズーリ州セントラルミズーリ大学に留学しました。期間は8月23日から12月8日までの約3か月半留学することができました。この留学で経験したことを書きたいと思います。

## 2、大学の紹介

まずセントラルミズーリ大学に行ってみて思ったことは日本の大学との敷地の大きさの違いです。国土の大きさの違いなどもありますが、とても大きな敷地でのびのびと生活することができました。しかし、一つ大変なことは敷地が大きいので移動距離が多いことです。自分たちの寮は大学の一番はずれの方にあつたので毎日授業を受ける教室まで行くのが大変でした。大学内の敷地にはハンバーガー屋、スターバックスコーヒー、ピザ屋、スポーツジム、そしてボウリング施設まであり、自分も含めて利用する学生がたくさんいました。大学があるウォーレンズバーグという町は静かでもとても過ごしやすいところでした。そして大学ではほとんど毎週なにかイベントがあり、盛り上がりを見せていました。

## 3、授業について

授業は週4日で午前中はリーディング、ライティング、コミュニケーションスキル、グラマーこの4つが主体で、午後はアクセント、アメリカンヒストリー、ゼミ、TOEICのこの4つが主体でした。クラスのメンバーは自分たち日本人と韓国人、ヨルダン人、サウジアラビア人といったアジアの国を中心としたメンバーでした。授業内容はペアワークやグループワークが多く、他の国の学生と多く関わる事ができて仲良くなる事ができました。こういったグループワークなどがメインの授業は自分自身意欲的に取り組む事ができてよかったと思いました。

## 4、課外授業について

大学では授業の一環として多くの課外授業がありました。本場のメジャーリーグの試合観戦や、ミュージカル鑑賞、パンプキンパッチ（かぼちゃ農場）へ行ったり、アメリカならではの体験や文化をたくさん感じる事ができてとてもよかったと思います。すべて初めての体験だったので新鮮でぜひまた体験したいと思いました。こういった課外授業を通して留学をしてよかったと思う事ができました。

## 5、おわりに

留学をしたことにあって多くの人に感謝したいと思います。留学資金を出してくれた親や、いろいろな面で助けてくださった先生方など多くの人の支援があったからこそできた留学です。留学で得た多くのことをこれからの生活に活かしていきたいと思います。人生の中でもかけがえのない経験をすることができたので、これからも留学で得たことを忘れずに英語スキルの向上を心がけて頑張っていきたいと思います。